

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和7年度九州地域におけるクルーズ振興方策検討業務					
業務概要	業務名称		業 務 内 容		摘 要	
			設 計 仕 様	単位		数量
	令和7年度九州地域におけるクルーズ振興方策検討業務					
	計画準備	計画準備	式	1		
	上質な寄港地観光造成の検討	九州管内港湾における寄港地観光ニーズの整理	式	1		
		観光資源の特性を踏まえた寄港地観光の検討と経済効果の算出	式	1		
	クルーズ船社及び旅行会社等へのプロモーション手法の整理と方策の検討	クルーズ船社及び旅行会社等へのプロモーション手法の整理と方策の検討	式	1		
	資料作成	資料作成	式	1		
	成果物	業務完成図書作成	式	1		
	協議・報告	事前協議	回	1		
		中間報告	回	1		
		最終報告	回	1		
	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官九州地方整備局副局長 酒井 浩二 福岡県福岡市博多区博多駅東2－10－7				
	契約年月日	令和7年9月12日				
契約業者名	一般財団法人みなと総合研究財団					
契約業者の住所	東京都港区虎ノ門三丁目1番10号					
契約金額（税込）	¥15,147,000					
予定価格（税込）	¥15,224,000					
随意契約によることとした理由	本業務は、九州管内港湾における寄港地観光ニーズを整理し、観光資源の特性を踏まえた寄港地観光の検討と経済効果の算出を行ったうえで、クルーズ船社及び旅行会社等へのプロモーション手法の整理と方策を検討するものであり、豊富な経験と高度な知識を要するため、受注業者に対しては、1. 配置予定技術者の経験及び能力（技術者資格、業務執行技術力等）、2. 業務実施方針（業務理解度、業務実施手順）、3. 特定テーマに対する技術提案（的確性、実現性）等の観点からプロポーザルの提出を求めたものである。 建設コンサルタント等の特定手続きに基づく審査の結果、一般財団法人みなと総合研究財団が最適であると判断されることから、上記業者と会計法第29条の3 第4 項に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。					
業務場所	発注者指定の場所					
業種区分	建設コンサルタント等					
履行期間（自）	令和7年9月12日					
履行期間（至）	令和8年2月27日					
備考						